

令和2年3月18日

沖縄県
副知事 富川盛武様

沖縄観光コンベンションビューロー
会長 下地芳郎



新型コロナウイルス
感染拡大防止及び観光回復に向けた取り組みについて（要請）

平素は沖縄県の観光産業に格別なるご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

中華人民共和国湖北省武漢市で発生した「新型コロナウイルス」について、世界的にも拡大傾向が見られ、県内でも感染者が確認される中、2月17日に観光事業者を中心に組織する「沖縄ツーリズム産業団体協議会」を開催し、新型コロナウイルスの県内観光への影響について、その現状や課題、対策など意見交換を行いました。

その後、世界的な感染拡大により、国内外からの観光客が減少するなか、OCVBでは、3～5月の入域観光客数が前年同期比△152万99人、県内消費額が△1,024億円の推計値を発表しました。

このことから、本県への観光回復に即効性のある事業として「沖縄観光リカバリープロジェクト」を推進したいと考えています。

つきましては、県民の健康保持を最優先に拡大防止策の強化を図ると共に、沖縄観光の回復に向け、下記の対応策について取り組んでいただきますようお願いいたします。

記

1. 県内における感染拡大防止策の強化

新型コロナウイルスを防止するため、県民に対し日常の生活の中で出来る予防策としてマスクの着用や、うがい、手洗い等、予防策の励行を更に徹底していただきたい。

併せて、マスクや消毒液等の供給体制の強化を図っていただきたい。

2. 企業に対する経営支援、雇用対策助成の拡充

観光は裾野が広く、新型コロナウイルスの発生に起因する県内企業全般へ影響が出ている。

経営難を強いられる観光関連産業への支援策として、国や県が実施する経営支援及び雇用対策の助成等について、更なる強化をお願いしたい。

3. 沖縄観光リカバリープロジェクトの推進

沖縄観光の回復を図るため、官民一体となったプロジェクトの推進にあたり、緊急対策を講じていただきたい。

- ① 沖縄県における新型コロナウイルスに係るタイムリーな正しい情報の発信並びに観光業界の対応状況についての発信の強化
- ② クーポンや県産品等を活用した沖縄県民向けの県内旅行の促進
- ③ 教育旅行への対応策
- ④ 離島観光のプロモーション強化
- ⑤ ワークーションのプロモーション実施
- ⑥ 第二滑走路供用開始に伴う那覇空港の24時間化等、那覇空港の機能強化についての対応
- ⑦ 航空会社、旅行エージェント等とのタイアップキャンペーンの実施
- ⑧ メディア（SNS、インフルエンサー）を活用した情報発信の強化
- ⑨ 国際航空路線維持の為の支援
- ⑩ 海外プロモーションの展開

予算額：20億円

以上